

## ◆別紙 3 (⑩)、別紙 3 (⑪) の出力方法

(画面例はすべて「PCA 社会福祉法人会計シリーズ バージョン DX」を使用しています。)

「決算処理」－「内訳表」から作成できます。

[内訳パターン編集] の指定により出力される様式やレイアウトが異なります。

別紙 3 (⑩) の [資金収支明細書] と、別紙 3 (⑪) の [事業活動明細書] の運用指針のレイアウト沿う設定方法のポイントは以下になります。

- ① [合計] の [総合計] を出力するチェックを入れ、名称は [拠点区分合計] とします。  
[出力位置] は [後ろに出力] を選択してください。

内訳パターン編集

内訳パターン (P) 拠点単位 (別紙 ⑩、⑪)  
1 ページに出力する行数 (C) 6

帳票タイトルの先頭 (L)  
 固定文字列を付加する 名称

合計 (I)  
 総合計を出力する 名称 拠点区分合計  
出力位置  前に出力  後ろに出力

出力指定  
出力様式 (B)  法人単位 (事業別出力)  事業単位 (拠点別出力)  拠点単位 (サービス別出力)

事業区分 / 拠点区分 (M)  
事業区分 / 拠点区分 000 社会福祉事業  
指定なし

出力しない項目 (F)

コード	名称	拠点
000 - *100	<input type="checkbox"/> △拠点	
000 - *200	<input type="checkbox"/> □拠点	
000 - 000	<input type="checkbox"/> ○事業 *100: <input type="checkbox"/> △拠点	
000 - 001	<input type="checkbox"/> △事業 *100: <input type="checkbox"/> △拠点	
000 - 002	<input type="checkbox"/> □事業 *200: <input type="checkbox"/> □拠点	
000 - 003	<input type="checkbox"/> ◇事業 *200: <input type="checkbox"/> □拠点	

出力する項目 (S)

コード	名称	拠点
-----	----	----

拠点順に表示する

その他の設定 (O)  
 内部取引消去を出力する  列見出しを出力する

このパターンを削除 (E) 設定 (F5) キャンセル

- ② [出力指定] の [出力様式] は、[拠点単位 (サービス別出力)] を選択してください。

内訳パターン編集

内訳パターン (P) 拠点単位 (別紙 ⑩、⑪)  
1 ページに出力する行数 (C) 6

帳票タイトルの先頭 (L)  
 固定文字列を付加する 名称

合計 (I)  
 総合計を出力する 名称 拠点区分合計  
出力位置  前に出力  後ろに出力

出力指定  
出力様式 (B)  法人単位 (事業別出力)  事業単位 (拠点別出力)  拠点単位 (サービス別出力)

事業区分 / 拠点区分 (M)  
事業区分 / 拠点区分 000 社会福祉事業  
指定なし

出力しない項目 (F)

コード	名称	拠点
000 - *100	<input type="checkbox"/> △拠点	
000 - *200	<input type="checkbox"/> □拠点	
000 - 000	<input type="checkbox"/> ○事業 *100: <input type="checkbox"/> △拠点	
000 - 001	<input type="checkbox"/> △事業 *100: <input type="checkbox"/> △拠点	
000 - 002	<input type="checkbox"/> □事業 *200: <input type="checkbox"/> □拠点	
000 - 003	<input type="checkbox"/> ◇事業 *200: <input type="checkbox"/> □拠点	

出力する項目 (S)

コード	名称	拠点
-----	----	----

拠点順に表示する

その他の設定 (O)  
 内部取引消去を出力する  列見出しを出力する

このパターンを削除 (E) 設定 (F5) キャンセル

③ [事業区分/拠点区分] は、拠点区分まで指定してください。

内訳パターンの編集

内訳パターン(P) 拠点単位(別紙③(㊸,㊹))  
1ページに出力する列数(C) 6

帳票タイトルの先頭(L)  
 固定文字列を付加する 名称

合計(I)  
 総合計を出力する 名称 拠点区分合計

出力位置  前に出力  後ろに出力

出力指定  
出力様式(B)  法人単位(事業別出力)  事業単位(拠点別出力)  拠点単位(サービス別出力)

**事業区分/拠点区分(M)**  
事業区分/拠点区分 000 社会福祉事業  
\*100 〇△拠点

出力しない項目(F)

コード	名称	拠点
000 - 000	〇〇事業	*100 : 〇△拠点
000 - 001	△△事業	*100 : 〇△拠点

出力する項目(S)

コード	名称	拠点
-----	----	----

拠点順に表示する

その他の設定(O)  
 内部取引消去を出力する  列見出しを出力する

このパターンを削除(E) 設定(F5) キャンセル

④ [出力する項目] に必要なサービス区分を追加してください。

内訳パターンの編集

内訳パターン(P) 拠点単位(別紙③(㊸,㊹))  
1ページに出力する列数(C) 6

帳票タイトルの先頭(L)  
 固定文字列を付加する 名称

合計(I)  
 総合計を出力する 名称 拠点区分合計

出力位置  前に出力  後ろに出力

出力指定  
出力様式(B)  法人単位(事業別出力)  事業単位(拠点別出力)  拠点単位(サービス別出力)

事業区分/拠点区分(M)  
事業区分/拠点区分 000 社会福祉事業  
\*100 〇△拠点

出力しない項目(F)

コード	名称	拠点
-----	----	----

出力する項目(S)

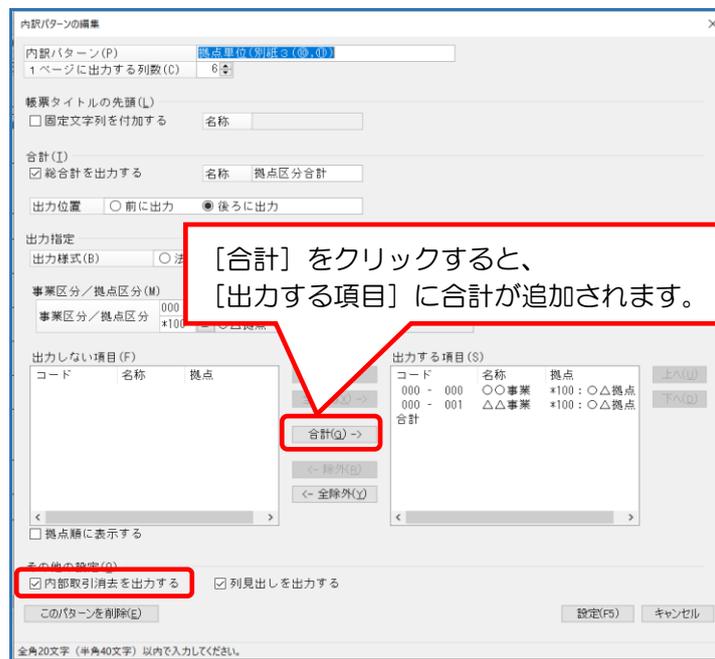
コード	名称	拠点
000 - 000	〇〇事業	*100 : 〇△拠点
000 - 001	△△事業	*100 : 〇△拠点

拠点順に表示する

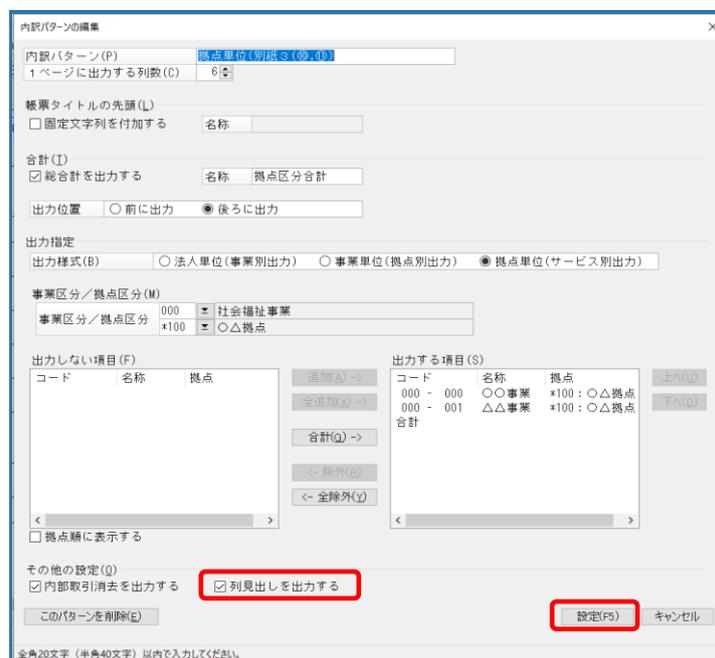
その他の設定(O)  
 内部取引消去を出力する  列見出しを出力する

このパターンを削除(E) 設定(F5) キャンセル

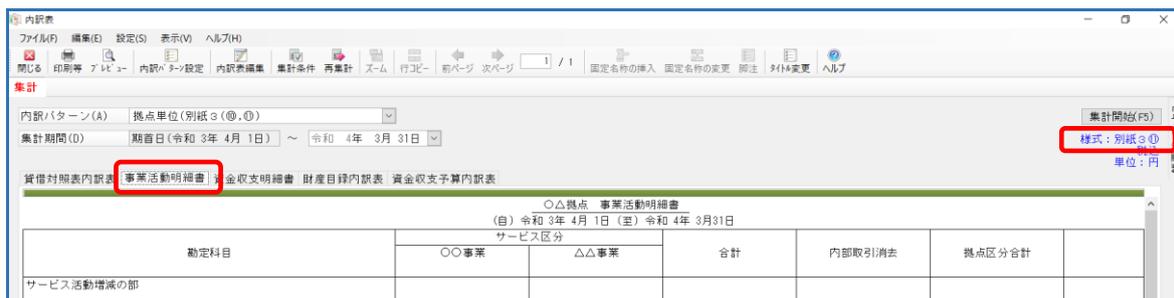
- ⑤ 内部取引消去機能から出力される〔内部取引消去欄〕も内訳表に出力希望の場合、〔その他の設定〕の〔内部取引消去を出力する〕にチェックをいれ、〔出力する項目〕に〔合計〕を追加してください。



- ⑥ 〔その他の設定〕の〔列見出しを出力する〕にチェックし、〔設定〕をクリック。



⑦ 画面（または印刷等）で、「事業活動明細書」と「資金収支明細書」をご確認下さい。



⑧ 印刷や、Excel 転送の際に、様式名を出力希望な場合は、  
[印刷等の条件指示] - [出力詳細設定] の [様式名を出力する] にチェックをいれてください。

